

2022年度 職員自己評価集計結果

放課後等デイサービスなでしこ
2023年3月24日

	No	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制設備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係が適切であるか	100%	0%	
	②	職員の配置数は適切であるか	43%	57%	<p>■法的な配置基準は満たしていますが、マンツーマンでの対応が必要な利用児も多いため、人員の不足を感じる時がある。そのため人員が必要な際はカトレア職員に協力を要請する等対応している。</p> <p>■学生アルバイトやパート職員を採用させていただいている。</p>
	③	事業所の設備等についてバリアフリー化の配慮が適切になされているか	100%	0%	
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	100%	0%	<p>■常勤間では話し合う時間を設けることができているが、パート職員や学生アルバイト職員との話し合いが十分でない時がある。</p>
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100%	0%	
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公表しているか	100%	0%	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	29%	71%	<p>■第三者による外部評価は実施していないが、保護者アンケートや日頃の需要や要望に伴い定期的に内部評価を行う等、業務改善に努めている。</p>
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100%	0%	<p>■今必要な研修には積極的に参加し共有している。また、研修の動画を所内で見る等、内部での勉強の時間も取っている。</p>
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%	0%	
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	100%	0%	
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	100%	0%	
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100%	0%	<p>■子どもたちの個性に合わせて、安心して参加できるグループ分け、場所、対応をしている。</p>
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	100%	0%	
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%	0%	
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%	0%	<p>■個の職員にまかせてしまいがちになっていると、子どもの変化等を把握しにくいところが出てしまうのが課題。同性介助の点から限度はあるものの、可能な限り幅広い職員で支援にあたるよう工夫していく。</p>
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	100%	0%	
	⑰	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%	0%	<p>■記録の取り方について、支援計画に基づいて記録を取っているが、今後はその日の子どもの状態等、より詳細な内容も記載していけるよう心がける。</p>
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	83%	17%	<p>■半年の定期的な見直しはもちろん、利用児の変化によって当初の支援計画が思うように進まない時等は保護者とも再度話し合いをして変更している。</p>
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	100%	0%	
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	100%	0%	
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	100%	0%	

関係機関や保護者との連携	②②	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	100%	0%	■現在はなでしこ内での医療的ケアが必要な利用児はいないものの、必要があれば連絡をとっていく。
	②③	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所との間で情報共有と相互理解に努めているか	100%	0%	
	②④	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	20%	80%	■移行する障害福祉サービス事業所や保護者からの希望がない為、今のところ情報提供はしていないが、移行する障害福祉サービス事業所や保護者の希望があれば迅速に情報提供・情報共有していく。
	②⑤	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門職機関と連携し、助言や研修を受けているか	100%	0%	
	②⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	43%	57%	■コロナウイルス流行以前は積極的に児童館に利用児と訪問していたが、今は公園で地域の子達と時々触れ合うのみとなっている。コロナウイルスの流行も終息しつつあることから、児童館の利用再開も検討していく。
	②⑦	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	80%	20%	■施設長が参加しているが、現場職員としても積極的に情報をとっていく。
	②⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%	0%	■送迎時や連絡帳、保護者からの電話相談など必要に応じて頻繁に行っている。
	②⑨	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	67%	33%	■先輩保護者との座談会や、利用保護者同士の交流会の開催、保護者向けの研修のお知らせなど行っている。次年度も保護者交流会等の主催は積極的に行っていく。
保護者への説明責任等	③⑩	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%	0%	■契約時にお伝えしている。更に詳細な説明を聞きたいなどご要望があれば随時対応させていただきます。
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%	0%	
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	100%	0%	
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%	0%	
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100%	0%	
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	100%	0%	
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%	0%	
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	50%	50%	■カフェごっこの活動にお世話になっている地域の方を招待したりしている。また今年度末にはカトレアと合同で地域交流のイベントを開催した。
非常時等の対応	③⑱	緊急時対策マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	71%	29%	■カトレアと共同でマニュアルの策定、周知を連携して行っていく。
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%	0%	
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%	0%	
非常時等の対応	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	100%	0%	
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がなされているか	43%	57%	■現在はアレルギーの対応が必要な利用児はいない。必要があれば職員で共通理解を図り丁寧に対応していく。
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100%	0%	